質 問 ・ 回 答 書

平成28年1月25日

工 事 名　　守口市新庁舎整備工事

No	質 問 事 項	回　　答
1	予定価格算定に使用されました見積徴収業者をお知らせください。	図面内メーカーリスト他別添「Q1-1-list」「Q1-2-list-E」を参照してください。ただし採用の際は同等品も可とします。
2	金抜き明細書の撤去工事に既存備品撤去工事が一式とあります。備品のリスト等提示ください。	A-15図左側中段に当該リストがありますので参照して下さい。
3	A-10図仕上表-1に「竣工の直前に内装、外装の美装は本工事に含む」のご指示ですが、外装美装に利用可能なゴンドラがあり、また無償貸与いただけると考えて宜しいですか。	無償貸与可能です。 但し使用にあたっては、ゴンドラ安全規則第21条、第22条、第23条に定める定期自主検査等を実施したうえで利用していただく必要があります。
4	内訳明細書　No,45の議場前室のコンクリートビット、コンクリート基礎（パワーユニット用）、隔壁、落下防止柵（可動式）は、図面中見当たりません。 詳細図をお願い致します。	左記一式はA-48図に記載のある昇降設備機器に読み替えとします。
5	内訳明細書　No.45の議場議長席とは A-43、A-44、A-45の議長席廻りの造作を示すのでしょうか。ご教示願います。 また、その場合の詳細図をお願いします。	別添Q5-syousaiを参照して下さい。
6	M-36図 R-001、R-002　ガス焚吸収式冷温水機のメーカー及び型番号についてご教示願います。	メーカー：三洋電機 R-001型番：DUW-SE450E1GP　製番：81421358 R-002型番：C-HS300EL　製番：81521731
7	M36図 B-1、B-2　排熱温水ボイラーユニットのメーカー及び型番号についてご教示願います。	問合せ先：大阪ガス メーカー：三浦工業 B-1、2型番：WEX-W24

8	M37図 CGS-1、2 ガスエンジン発電機装置のメーカー及び型番号についてご教示願います。	問合せ先：大阪ガス ﾒｰｶｰ：ｷｬﾀﾋﾟﾗ CGS-1、2型番：NGCP-400E
9	M37図 HX-1～HX-3 プレート式熱交換器のメーカー及び型番号についてご教示願います。	ﾒｰｶｰ：日阪製作所 HX-1型番：UX-296-NHP-111　製番：91-3442 HX-2型番：LX-125A-NHP-43　製番：91-3740 HX-3型番：LX-226-NHP-61　　製番：91-3741
10	M37図 OAC-221、222 外気処理空調機のメーカー及び型番号についてご教示願います。	外調機ﾒｰｶｰ：三洋電機 OAC-221、222型番：FS-70UEZ-Y OAC-221製番：9V1M640 RAﾌｧﾝﾓｰﾀｰﾒｰｶｰ：日立製作所 ﾓｰﾀｰ製番：TFO-KK　製番D112108
11	M37図 CT-051、052 冷却塔のメーカー及び型番号についてご教示願います。	ﾒｰｶｰ：空研工業㈱ CT-051型番：SKB-450T/HPR(MS-3) CT-052型番：SKB-488PR(MS-3)
12	M-03図、M-32図で3階屋上空調機器の新設が描かれておりますが、機器用鋼製架台の新設は必要でしょうか。必要であれば鋼製架台の仕様をご指示ください。	げた基礎の上に既設1次鋼材があり、継続利用します。以下2次鋼材を見込んで下さい。 溝型鋼150×75×9×12.5(溶融亜鉛ﾒｯｷ)。
13	M-09図に既設FCUの撤去一再使用がありますが、設置後試運転時の不具合については別途でよろしいでしょうか。	既存・再使用する機器については移設前後にそれぞれ試運転を実施し動作確認を行った上、移設に伴い不具合が発生した場合には、その補修費も本工事に含みます。
14	M-36図、M-37図の機器表の整備内容欄に「D点検」とありますが、意味不明です。ご指示ください。	自家用発電機点検整備基準表に基づき実施するD点検です。
15	M-37図の機器表の記号欄に「点検」とありますが、「点検」の意味をご指示ください。点検後の不具合については、別途精算と考えてよろしいでしょうか。	現状で動作する事は確認しておりますが、引渡し前に動作確認を行うという意味です。動作確認後不具合箇所が判明した場合、不具合箇所の改修は含みます。

16	アスベスト含有物の調査報告はあるのでしょうか。今回工事範囲で見込む必要があるものをご指示ください。	調査報告資料はございません。
17	各所内装改修、耐震改修工事に伴う、空調リモコン、スイッチ、機械設備図に図示なき機器類の撤去、移動は別途と考えてよろしいでしょうか。	図示なき機器類の撤去、移動は必要ありません。
18	A-10図下欄に「設計図書に記載ある建築設備他、全ての建築設備の動作確認を竣工前に実施し、引渡し時には問題なく建築設備が稼動し施設運用を行うことができるようにすること。」とありますが、現時点では動作確認できないので必要な修理費用は別途精算とさせて頂きます。	動作確認、試運転調整は見込んで下さい。
19	空調設備の更新等による中央監視設備、防災監視設備等の更新については、電気設備工事に含むものとし、機械設備工事については、機械設備図のとおりと考えてよろしいでしょうか。	機械設備図のとおりです。
20	消防法の用途変更はありませんか。	既存も改修後も消防法15項建築物で、用途変更はありません
21	M-03図で防火区画貫通処理位置の図示がありますが、その他防火区画変更箇所がありましたらご指示ください。	当該位置は元々防火区画です。M-4図(撤去図)において当該位置の防火区画貫通処理材撤去を見込んで下さい。
22	図示以外の排煙区画の変更はありませんか。	変更はありません。
23	作業用の仮設現場事務所は敷地内に設置可能と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	現場事務所として確保できるスペースがある場合は、使用していただいてかまいませんが、具体的な位置につきましては、契約業者様と相談の上決定させて頂きます。

24	上階への材料荷上げ・作業員の輸送は既存のエレベーターを使用出来ると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	養生及び使用荷重を厳守して頂くことを条件に人荷用非常用エレベータ(8号機)を利用して下さい。他のエレベータを使用するにあたっては、その都度ご相談下さい。
25	A-08、A-67 オイルタンク設置工事は、西側道路からの作業と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	道路占用許可を受託者において取得した後に実施して下さい。
26	A-67 オイルタンクのメーカー品番をご指示ください。	E－105をご参照下さい。
27	明細書 No45 議場前室コンクリートビットの詳細をご指示ください。	No.4を参照して下さい。
28	明細書 No45 議場前室 コンクリート基礎の詳細をご指示ください。	No.4を参照して下さい。
29	明細書 No45 議場前室 スリーブの場所が不明の為 詳細をご指示ください。またコア抜きが必要かご指示ください。	No.4を参照して下さい。
30	明細書 No45 議場前室 隔壁 (W930×H1500 t30)の詳細 仕様をご指示ください。	No.4を参照して下さい。
31	明細書 No45 議場前室 落下防止柵(可動式)L1000×H1100の詳細 仕様をご指示ください。	No.4を参照して下さい。

32	明細書 No45 議場 議長席 オーク材の詳細 仕様をご指示ください。	No.5を参照して下さい。
33	明細書 No45 ベビーシート ミニキッチン 災害用マンホールトイレの品番をご指示ください。	ベビーシート:TOTOのYKA13同等品 ミニキッチン:リクシルのYMK12KFB 1B100同等品 災害用マンホールトイレ:日之出水道機器㈱ QH-1100, HYN-1 同等品
34	A-15 明細書 No51 明細書No51の既存備品撤去工事一式はA-15図の本館設備機器撤去リストの数量と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	A-15図記載の機器撤去リストの数量を見込んで下さい。
35	ガードマンは常駐と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	24時間常時警備でお願いします。
36	A-17・A-18 明細書No35 風除室-3の自動ドアがA-17.18では撤去新設、明細No35では自動ドアエンジン改修と記載されていますが、明細No35を正と考えて宜しいでしょうかご指示ください。	A-17.18図を正とします。
37	A-49 ※既存建具補修費56ヶ所は本工事に含むと記載されていますがどの程度の補習か不明なので詳細をご指示ください。	両開扉召合せ部および開扉ハンドル部廻りの塗装ハガレ・錆などの補修とします。(ケレン・下地調整・再塗装)明細書No.38を参照して下さい。
38	エレベーターは養生、使用荷重厳守することで残材及び資材楊重用に既存EVは使用可能でしょうか。	No.24を参照して下さい。
39	A-42にクラウドセキュリティーシステム機器姿図及び内訳書に入退室管理システムがありますが会社名等が分かりませんので、連絡先をお教え願いませんか。	㈱日立ビルシステム関西支社

40	A-18及び内訳書No25に床見切りがありますが大きさ、材質がわかりません、御指示ください。	ステンレスFB5×25ヘアラインとしてください。
41	A-18図に燃料タンク新設とありますが、掘削2.5mの為、土留工事が必要となります。 土留はシートパイルを計画しますが、施工機械が寄り付けず、支障となります。 敷地東側の駐車場などに移設は可能でしょうか。	移設は不可とします。
42	内訳書No25に踏面蹴込ノンスリップとありますが設置場所、形状がわかりません、御指示ください。	A-53議場平面詳細図、図A-53図議場床仕上げ詳細図参照
43	内訳書No45に議場前室隔壁とありますが設置場所、形状がわかりません、御指示ください。	No.4を参照して下さい。
44	内訳書No46にベビーシートありますが、設置場所仕様、形状がわかりません、御指示ください。	9階多目的ﾄｲﾚです。 TOTOのYKA13同等品としてください
45	内訳書No45に錠設置とありますが、施工場所施工方法がわかりません、御指示ください。	A-18図別件危機管理課左側の倉庫既存扉（錠なし）にシリンダー錠を新設します。
46	内訳書No45に議場　議長席とありますが詳細、仕様、大きさ等が分かりません、御指示ください。	No.5を参照して下さい。
47	内訳書No35にSD-1Eの片引き戸1カ所とありますが施工場所がわかりません、御指示ください。	図面を正とし、施工の必要はありません。

48	内訳書No46に災害用マンホールトイレがありますが仕様がわかりません、御指示ください。	No33を参照して下さい。
49	内訳書No45に議場前室落下防止柵（可動式）とありますが、施工場所、仕様等が分かりません。御指示ください。	No.4を参照して下さい。
50	内訳書No45に議場前室床点検口とありますが、施工場所、仕様等が分かりません。御指示ください。	No.4を参照して下さい。
51	A-67非常用発電機 地下タンクのメーカー及び連絡先がありましたら、御教示願えませんか。	No.1参照して下さい。
52	A-53に議場木製ルーバー詳細図があるのですがヒノキになっておりますが、メーカーに問い合わせた所、ヒノキ不燃はないそうですが、樹種変更可能でしょうか。	議場の材質については、意匠の観点から決定しており、変更不可です。
53	A-43,44,53にステンレス製手摺+オーク化粧パネルとなっておりますが、内訳書No27ではガラス手摺となっております。どちらが正しいのでしょうか。	ステンレス製手摺+オーク化粧パネルを正とします。
54	A-43の議場と記者席の間にある階段の手すりの詳細が解りません、御指示ください。	A－53の左下に記載と同様としてください。
55	A-43の記者席と傍聴席の間に扉の様な物がありますがA-46の立面図にはありません、詳細が不明です。御指示ください。	扉を設置して下さい。使用についてはオーク化粧パネルt-20の上ウレタン塗装としてください。

56	A-43エキスパンション金物がありますが新設でしょうか。新設であれば、仕様、大きさ、クリアー等御指示ください。	エキスパンション金物は既設です。
57	A-43リフレッシュコーナーにカウンターの記載がありますが新設でしょうか。新設であれば、仕様、大きさ、等御指示ください。	カウンターは既設です。
58	内訳書No45に議場前室にコンクリートピット、コンクリート基礎、スリーブがありますが、図面では見当たりません、施工場所、詳細等を御指示ください。	No.4を参照して下さい。
59	A-16の書庫が既存再利用となっておりますが、移設費用は、別途と考えてよろしいでしょうか。 もし本工事に含むのでしたら、詳細、メーカー、連絡先等を御指示ください。	パーティションの撤去は別途備品工事となります。
60	設備工事 1.M-36～40に整備点検調整がありますが、機器のメーカー名及びその製造番号が必要です。御教示願います。 （メーカーは製造番号で管理しているそうでメーカー名・製造番号がわからないと、見積もり出来ません）	No.6～11参照下さい。
61	新設EV伏図 1階柱2階床梁伏図の既存梁HN40の床開口範囲は撤去と考えてよろしいですか。 新設梁との取合部分の納まりをご指示願います。(KS-10)	斜め点線部分を撤去し、その後DS1スラブ打設とします。 DS1と新設梁は焼きぬきせん溶接とします。
62	鉄骨錆止塗装の仕様と塗装回数をご指示願います。(KS-01)	一般錆止ﾍﾟｲﾝﾄ（工場1回/現場1回）としております。

63	別館 3階平面図屋根にて、下記部位の配筋・後施工ｱﾝｶｰを含め構造図をご指示願います。 ・燃料小出槽基礎 ・非常用発電機基礎 ・鳩小屋 (A-22)	別添Q63hoka-kouzouを参照して下さい。
64	1F車寄せ耐震壁増設ｽﾁｰﾙﾊﾟﾈﾙの詳細がありましたら、ご提示願います。(A-17)	スチールプレートt=1．6曲げ加工の上焼付け塗装、サイズは1枚をW900×H2000程度の割り付けとしてください。軒天井はパネル同材でやくものを製作して見切るものとしてください。
65	2F屋根新設基礎の仕上・断面詳細についてご指示願います。(A-22)	No.63参照して下さい。
66	2F屋根にﾊﾄ小屋の仕上・断面詳細についてご指示願います。(A-22)	No.63参照して下さい。
67	参考内訳 床下地・壁下地 ﾓﾙﾀﾙ面とありますが、床ｺﾝｸﾘｰﾄ下地・壁 CB面 ﾓﾙﾀﾙ下地・RC面 ｺﾝｸﾘｰﾄ下地と読み替えてよろしいですか。 ご指示願います。(参考内訳№41)	ｺﾝｸﾘｰﾄ下地と読み替えて下さい。
68	地下1F 厨房→市民交流ｽﾍﾟｰｽ等、ﾌﾟﾗﾝが変更になっていますが、改修範囲外の部屋があります。工事範囲外と考えてよろしいですか。 ご指示願います。(A-15・16)	工事範囲外です。
69	事務室・証明書発行ｽﾍﾟｰｽ 天井は仕上・下地共撤去の上、新設と考えてよろしいですか。ご指示願います。(A-42)	天井は仕上・下地共撤去の上、新設でお願いします。
70	仕上表9階各室の既存壁仕上で、腰、ﾍﾞｰｽ壁、上部壁と記載がありますが、それぞれの高さが不明です。腰、ﾍﾞｰｽ壁、上部壁それぞれの高さをご指示願います。(A-11)	木製腰壁（ベース壁）：木製見切材を含みH900程度 上部壁：H1800程度

71	7階平面図と8階平面図の右下に遮音間仕切、床、天井、廻縁をそれぞれ指定数量分改修工事費として見込んでおくと記載がありますが、それぞれの仕様が不明です。それぞれの仕様をご指示願います。(A-30・32)	遮音間仕切：A-54図内遮音間仕切壁と同仕様 天井・廻縁は間仕切壁中心より各々1mを撤去の上 間仕切壁設置後現状復旧とします。
72	参考内訳 ユニット及びその他工事で議場前室の項目がありますが、鉛直型段差解消装置以外の項目が図面に見当たりません。それぞれの詳細をご指示願います。(参考内訳No.45・A-43・48)	No.4を参照して下さい。
73	3F 3通りキッズコーナー赤ちゃんの駅の周囲にパーテーションらしき記載がありますが、スチールパーテーション図に記載がありません。別途工事と考えてよろしいですか。ご指示願います。(A-22・77)	別添Q73-PW21を参照して下さい。
74	2F議場の議長席の家具図をご指示願います。 (A-43)	No.5を参照して下さい。
75	撤去が必要な既存建具の建具表をご指示願います。	別添Q75-tateguを参照して下さい。
76	A-63、64のエレベーター廻り鉄骨部材に、耐火被覆ナシと記載がありますので、不要と考えてよろしいですか。またこれ以外に耐火被覆の改修が必要な範囲がありましたらご指示願います。	耐火塗装としているので耐火被覆は不要です。耐火被覆の改修が必要な箇所はありません。
77	特定防火設備のSD-14の欄間部ガラスの耐熱強化ガラスt=6.5は、建具一体の特定防火設備認定品と考えてよろしいですか。 ご指示願います。(A-52)	特定防火設備認定品として下さい。
78	防火シャッターSS-1のスラットの仕上げは、溶融亜鉛メッキ素地仕上げと考えてよろしいですか。 ご指示願います。(A-55・56)	SOP程度としてください

79	ｽﾃﾝﾚｽ製建具の曲げ加工が不明です。角出し曲げ加工と考えてよろしいですか。 ご指示願います。(A-52)	角だし曲げ加工としてください
80	参考明細№35 建具改修工事の記念館風除室自動ドアドアエンジン改修とありますが具体的な改修内容を御指示下さい。	No36を参照して下さい。
81	特記仕様書で植栽が適用となっていますが、新設植栽が見当たりません。無しと考えてよろしいですか。ご指示願います。(A-4)	新設植栽はなしとしてよろしいです。ただしオイルタンク設置に伴う既存植栽の伐採抜根は必要です。
82	既設駐輪場の床化粧ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ補修の範囲及び仕様をご指示願います。(A-66)	既設自転車置場前の植栽ｴﾘｱ ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸt60/ｻﾝﾄﾞｸｯｼｮﾝt30 /路盤(RC-40)t100
83	公団型ﾊﾞﾘｹｰﾄﾞのH寸法及びﾒｰｶｰ等をご指示願います。(A-4)	W2000xD600xH900/ｽﾁｰﾙ製
84	南側新設駐輪場にも区画ﾗｲﾝ引を見込んでよろしいですか。ご指示願います。(A-66)	北側の駐輪場は入っていますが、 南側は入っておりません。
85	工事期間中は全館閉鎖(第三者の使用がないものとして)工事ができるものと考えてよいでしょうか。	工事中は原則全館閉鎖としますので、第三者の使用がないものと考えていただいて結構です。
86	館内のコンセント、照明、水道、便所等は使用可能でしょうか。	使用料は受託者負担となりますが、ご利用頂くことは可能です。

87	既存エレベーターは荷場・荷卸に利用できますでしょうか、ご指示ください。	No.24を参照して下さい。
88	工事用事務所は建物内の適当な部屋を利用させてもらってよろしいでしょうか。	No.23を参照して下さい。
89	A-82セキュリティシステムの運用費用、ICカード費用等は別途と考えてよいでしょうか。	運用費用は別途、ICカードについては現在職員証をとしてマイフェアスタンダード1Kを利用しておりますのでこれを活用します。
90	内訳明細書P.22 庄花崗岩貼 19.2m2は1階エントランスの平面図に記載がありません、どこの部分でしょうかご指示ください。	1階EV廻りと1階証明書発行ｽﾍﾟｰｽになります。
91	内訳明細書P.42 壁不燃化粧ボードt3 89.4m2は仕上げ表のどこに該当しますかご指示ください。	仕上げ表に記載はありませんが（備考欄に記載漏れ）、議場断面図に記載のある2F議場手摺壁が該当します。
92	内訳明細書P.44 内装補修費 一式にクロス張替710.74m2がありますが、クロスー1と考えてよろしいでしょうか。	クロスー1でお願いします。
93	内訳明細書P.45 議場議長席 一式がありますが、家具詳細をご指示ください。	No.5を参照して下さい。
94	内訳明細書P.45 錠設置 1か所がありますが、シリンダー錠と考えて良いでしょうか。	シリンダー錠として下さい。

95	内訳明細書P.51 既存備品撤去工事が一式計上されておりますが、具体的な名称、寸法、か所数をご指示ください。	No.2を参照して下さい。
96	機械設備工事の明細に②議場改装工事、③危機管理スペース・防災無線室・サーバー室機械設備工事、④EV新設工事、⑤内装工事、⑥機械設備工事（①～⑤、⑪以外）、⑪大会議室間仕切新設工事に項目分けがありますが、大項目では同様の分けになっていません。明細を優先と考えて宜しいですか。	明細を優先と考えて下さい。
97	既設空調器等移設に伴う、既設配管の仕舞はプラグ止めと考えて宜しいですか。	プラグ止めとしてください。
98	既設再利用に伴う既設機器のメーカー、品番をご指示ください。	型番は各機器表備考欄+別紙参照下さい。 ﾒｰｶｰは次のとおりです。 送風機：ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ、ﾌｧﾝｺｲﾙﾒｰｶｰ：三洋電機、 ﾎﾟﾝﾌﾟ：荏原製作所、屋上設置機器：質疑6～11参照 別添Q98-pumpを参照して下さい。
99	工事に関する特別な制約等がありましたらご指示願います。	大きな音が出る工事については、近隣対応が必要となる事は想定されます。それ以外特別な制約は無いと考えております。
100	今回の既存建物は現場調査の実施は可能でしょうか。可能で有れば時期、要領等を教えてください。	現場調査は実施済みです。
101	総合仮設計画ですが敷地周囲は仮囲いを施し要所キャスターゲートを設置する事で宜しいでしょうか。	仮囲いの必要不必要については、受託者の判断に任せます。
102	現場事務所は既設駐車場等を養生しコンテナハウス等を設置する事でよろしいですか。	現場事務所として確保できるスペースがある場合は、使用していただいてかまいません、またコンテナハウス等の設置はかまいません

103	工事期間中の既存建物のセキュリティーは全て工事者側で管理することで宜しいでしょうか。	工事期間中のセキュリティについては、工事者側で管理をお願いします。
104	作業日、作業時間等は特に制約があるのでしょうか。	今のところ特別な制約はありません。 但し大きな音が出る工事については、近隣対応が必要となるケースがあります。
105	近隣対応については特に制約があるのでしょうか。	No.104の回答を参照して下さい。
106	既設エレベーターは養生し工事に使用しても宜しいでしょうか。	No.38の回答を参照して下さい。
107	既設構造コンクリートの強度確認試験の仕様及びヵ所数等が決定していればご指示ください。	既設構造コンクリートの強度確認試験については、昨年度耐震診断業務を実施した際にあわせて実施しております。
108	接着系アンカー施工に伴う試験は実績、成績表提出で替えることで宜しいでしょうか。	試験を実施した上で成績表提出・報告が必要です。
109	全体工期が「契約締結の日から平成28年8月31日まで」とありますが議会承認等を経て実質着工は何時頃と想定すれば宜しいでしょうか。	議会承認が必要な案件ですので、正確な日付は申しあげられませんが、早くて2月下旬の着工を見込んでおります。
110	M-03で一部防火区画範囲の変更があるようですがその他の範囲は変更無いでしょうか。	M-03については、質疑21と同様です。

111	M-03・M-32で屋上新設機器用鋼製架台は機械設備で見込むのでしょうか。	No.12の回答を参照して下さい。
112	M-09で既設FCUの移設再利用となっていますが試運転時に不具合が発生した場合は別途扱いで宜しいでしょうか。	No.13の回答を参照して下さい。
113	M-36以降機器リストで各種機器の設備・点検を行うと表記がありますが、既設メーカーを教えてください。	No.6～11の回答を参照して下さい。
114	M-36以降機器リストで機器整備内容のD点検を行うと表記がありますが、内容を教えてください。	No.14の回答を参照して下さい。
115	M-37で各種ポンプ類の点検と表記がありますがどこまでを見込めば宜しいでしょうか。	No.15の回答を参照して下さい。
116	アスベスト含有物の調査報告は有るのでしょうか。今回工事範囲で見込む必要があるものを教えてください。	No.16の回答を参照して下さい。
117	建築工事の設計図を見て共通ですが、各所内装改修に伴う機器類・器具・スイッチ類の着脱等の支障工事は別途と考えて宜しいでしょうか。	本工事としてください。
118	(117と同様に)耐震改修についても支障工事はないと考えて宜しいでしょうか。	設備配線・スイッチ類の一時撤去および再取付を支障工事として見込んでください。

119	中央監視、防災監視、発電機等の新設される機械設備の対応は、記載なき既存設備に関しては別途としてよろしいでしょうか。	既存設備については、引渡し前に点検を行い不具合が発見された場合は本工事内で改修を行った上で引渡しを実施して下さい。
120	E-229,230　幹線新設は天井内設置と認識しますが、機械設備に記載以外の着脱、移設等の対応は不要でしょうか。	天井内幹線敷設ルート上の空調設備着脱移設を見込んでください。
121	機械設備に記載されている排煙設備以外に排煙区画変更等に伴う工事は無いでしょうか。消防法の用途変更は今回工事では無いでしょうか。	排煙区画変更等を伴う工事はありません。 消防法上の用途については、No.20の質疑を参照して下さい。
122	KS-1 接着系ｱﾝｶｰの埋め込み長さ測定(超音波ﾊﾟﾙｽ反射法による)は、しないものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	埋め込み長さをコンベックスで測定し確認して下さい。
123	KS-1 単位ｾﾒﾝﾄ量は、270kg/m3以上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	単位ｾﾒﾝﾄ量は、270kg/m3以上と考えて下さい。
124	設備基礎ｺﾝｸﾘｰﾄの配合は、Fc21-S18、構造体強度補正は必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	設備基礎ｺﾝｸﾘｰﾄの配合はFc-21+3N S-18でお願いします。設備基礎は構造体ではないので構造体強度補正は不要です。
125	A-22 屋上設備基礎の配筋要領が不明です。ｱﾝｶｰの仕様も含め、べた基礎と桁基礎それぞれ御指示下さい。	質疑63他-構造別紙を参照して下さい。
126	A-22 屋上鳩小屋の配筋要領が不明です。ｱﾝｶｰの仕様も含め、御指示下さい。	質疑63他-構造別紙を参照して下さい。

127	KS-3 鉄骨製作工場のｸﾞﾚｰﾄﾞが不明です。Mｸﾞﾚｰﾄﾞ以上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	Mｸﾞﾚｰﾄﾞ以上と考えて下さい。
128	KS-10 特記にDS1と新設小梁は、焼き抜き栓溶接とするとあるので、ｽﾀｯﾄﾞは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｽﾀｯﾄﾞは不要と考えて下さい。
129	KS-11 DS1の表面処理は、ｶﾗｰｻﾋﾞ止塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｶﾗｰｻﾋﾞ止塗装と考えて下さい。
130	KS-11 1G梁･3G梁は、梁が通り、柱が分割されていると考え、2G梁は柱が通って梁が分割されていると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	1G梁･3G梁は、梁が通り、柱が分割されていると考え、2G梁は柱が通って梁が分割されていると考えて下さい。
131	KS-10 1階柱2階梁床伏図E通-3060～E通-4550,3通～4通のｽﾗﾌﾞ撤去範囲にDS1の符号がありませんが、DS1と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	DS1と考えて下さい。
132	KS-10 1階柱2階梁床伏図3･4通のSG1の天端ｽﾗﾌﾞは、撤去範囲に含まれておりませんが、i部詳細図と同じ納まりになると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	i部詳細図と同じ納まりになると考えて下さい。
133	KS-9 b断面詳細図の斜線部ｽﾗﾌﾞ下が中空になります。捨て型枠としてｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑを打込むと考えて宜しいでしょうか。また、中空部の幅がL350となっておりますが、伏図を正として、L525と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑを打込むと考えて下さい。Lは525ではなく350です。
134	KS-9 RC小梁B8の断面寸法が不明です。御指示下さい。	B8（既存梁）は300X800です。

135	KS-1、9 新設S梁と既設RCｽﾗﾌﾞとの間に、ｸﾞﾗｳﾄ注入とありますが、ｸﾞﾗｳﾄの仕様は、KS-1図§2、2-2無収縮ﾓﾙﾀﾙと同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	無収縮ﾓﾙﾀﾙと同じと考えて下さい。
136	KS-7 HMEW40のｱﾝｶｰ打設のために、既設大梁Y7の天端増打部を斫ると、大梁天端増打補強筋があると思われますが、ｱﾝｶｰ打設範囲の増打補強筋は、切断し撤去して良いものと考えて宜しいでしょうか。撤去が不可な場合は、片面10d溶接にて復旧して宜しいでしょうか。また、既設大梁の天端増打補強要領が不明ですので御指示下さい。	斫り範囲は梁幅で無く、壁厚(200mmと400mm)+100mm程度を想定しています。フカシ筋は斫り作業で出来る限り残してください。アンカー打設、スパイラル筋、壁筋が施工できない箇所についてフカシ筋を部分的に切断してください。フカシ筋は斫り状態のままで復旧は必要ないです。
137	KS-1・7・8 HMEW40に使用するD19の接着系ｱﾝｶｰの埋込長は、6d以上とし、EW70に使用するD19の接着系ｱﾝｶｰの埋込長は、7d以上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	7d以上と考えて下さい。
138	A17・A18 1階8通C・D通部耐震補強に伴い、柱廻り植栽の撤去復旧等は必要でしょうか。必要な場合、既存植栽の仕様・詳細、復旧時の仕様・詳細を御指示下さい。	植栽については現状復旧程度として下さい。
139	A17・A18・内訳書P16 1階8通C・D通部耐震補強に伴い、軒天仕上げの撤去が必要かと思われますが、既存軒天仕上げに関する図面が見当たりません。内訳明細書より岩綿吸音板と考えて宜しいでしょうか。またその場合、撤去の範囲については、ｸﾞﾚｰ色で示されている範囲と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	軒天仕上げ：岩綿吸音板と考えて下さい。 撤去範囲：撤去の範囲については、ｸﾞﾚｰ色で示されている範囲と考えて下さい。
140	A18 1階8通C・D通部耐震補強柱・壁仕上がｽﾁｰﾙﾊﾟﾈﾙ t=1.6 曲げ加工焼付とありますが、詳細が不明です。ｽﾁｰﾙﾊﾟﾈﾙの取付詳細、巾木・軒天取合部の納まり等を御指示下さい。	No.64の回答を参照して下さい。
141	A22 2階屋根X1～3通・YI～YL通間に基礎・ﾊﾄ小屋が新設されていますが、詳細が不明です。基礎・ﾊﾄ小屋の仕上・配筋、防水納まり等の断面詳細を御指示下さい。	No.63の回答を参照して下さい。

142	A22 2階屋根露出ｱｽﾌｧﾙﾄ防水改修の範囲が、平面図ではYI通−1000より北側の範囲のようですが、内訳明細書の数量は、基礎新設部廻りのみのようです。内訳明細書に倣い、新設基礎廻り既存ｱｽﾌｧﾙﾄ防水撤去部+両側500程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	新設基礎廻りのみ行って下さい。
143	A22 屋根改修用露出ｱｽﾌｧﾙﾄ防水のﾒｰｶｰ名・品番等を御指示下さい。	田島ルーフィングのGSS−2S改室アスファルトシート防水常温自着工法程度としてください。
144	A10・A12 仕上表 床 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄは、VS−1と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	VS−1と考えて下さい。
145	A10・A12 仕上表 壁ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ新設(不燃)は VS−1と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｸﾛｽ−1と考えて下さい。
146	A15 B1F廊下1 Gとありますが、既存壁付手摺とし、改修範囲のみ手摺撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	壁撤去に付随するものは撤去して下さい。
147	A15・A16 B1F CDｺｰﾅｰ改修は改修範囲部分の床・壁・天井の仕上撤去の上、現況復旧と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	仕上撤去の上、現況復旧と考えて下さい。
148	A15 B1F売店 既存ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ撤去とありますが、範囲及び仕様を御指示下さい。	No59の回答を参照して下さい。
149	A09・S03 既存床面が、伏図 SL=FL−10部分の床下地はｺﾝｸﾘｰﾄ下地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	床下地はｺﾝｸﾘｰﾄ下地と考えて下さい。

150	A15・A16 地下1階既存平面図 食堂周囲に洗浄室・厨房などがありますが、B1階平面図ではありません。改修範囲外の為、別途工事と考えてよいか、撤去・改修の場合、詳細を御指示下さい。	本工事の範囲外です。
151	A09 既存壁ｺﾝｸﾘｰﾄ面はｺﾝｸﾘｰﾄ補修下地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｺﾝｸﾘｰﾄ補修下地と考えて下さい。
152	A12・A16 B1F市民交流ｽﾍﾟｰｽ 仕上表 VT-2、平面図 長尺塩ﾋﾞｼｰﾄです。長尺塩ﾋﾞｼｰﾄを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄを想定しています。
153	A16 市民交流ｽﾍﾟｰｽ 天井 岩綿吸音板(現況復旧)は、仕上・下地撤去の上、復旧と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井 岩綿吸音板(現況復旧)は、仕上・下地撤去の上、復旧と考えて下さい。
154	A57 1F大会議室A1 下り天井の仕上はｸﾛｽ-D+PB12.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	岩綿吸音板t12+PBt9.5としてください。
155	A57 1F大会議室A1 下がり天井部・ｻｯｼ・ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽﾌｻｷﾞの仕上はｸﾛｽ-Dと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	岩綿吸音板t12+PBt9.5としてください。
156	A57 ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｳｫｰﾙ天井懐内の文字がLGS67¥U+00D740¥U+00D70.8等の表記になっており、判別不明です。詳細を御指示下さい。	別添Q156-syousaiを参照して下さい。
157	A12・A42 1F 赤ちゃんの駅 天井仕上 仕上表 RB、平面詳細図 ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽです。ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽとしてください。

158	A18 1F廊下1・前室2 天井仕上現状復旧は、天井仕上・下地を撤去新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	仕上のみ撤去・新設としてください。
159	A18・A42 1F新設EV廻り 床ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ復旧とありますが、平面詳細図では花崗岩があります。花崗岩部分も撤去・復旧と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	花崗岩部分も撤去・復旧と考えて下さい。
160	A42 1F証明書発行ｽﾍﾟｰｽｼｬｯﾀｰ下部 H60段差部分はｽﾃﾝﾚｽ上框 W30*H60と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｽﾃﾝﾚｽ上框 W30*H60と考えて下さい。
161	A18・KS07 構造補強詳細図 斫り範囲W1200がありますが、平面図では、SS・C階段が取合います。撤去及び復旧の範囲・納まりを御指示下さい。	KS07のとおり取合わないように施工して下さい。
162	A20・S03 文書保管ｽﾍﾟｰｽ 金庫部分のみ耐荷重用OAﾌﾛｱとありますが、構造図では、SL=FL-10です。必要でしたら納まりを御指示下さい。	現状OAフロアなので、スラブの上にOAフロア直置きとしてください。フィラー等を挿入し床レベル調整を行い段差が発生しないようにしてください。
163	A20 耐荷重用OAﾌﾛｱの仕様・ﾒｰｶｰ・品番を御指示下さい。	ナカ工業の５０００N仕様程度としてください
164	A19・A20 2階平面図 帳票保管場所 改修範囲ですが、既存平面図 改修範囲外です。改修範囲と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	改修範囲と考えて下さい。
165	A19 2F既存理事長室・交換室間仕切撤去はﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	既存理事長室ついてはﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ撤去です。 交換室については乾式間仕切壁撤去です。

166	A18 1F平面図 EV-4 床ﾀｲﾙの仕様･ﾒｰｶｰ･品番を御指示下さい。	東リ、ロイヤルストーン程度を想定しています。
167	A20 2F間仕切壁新設(防煙区画)は、両面PB12.5+12.5+LGS65と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	両面PB12.5+12.5+LGS65と考えて下さい。
168	A10 視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ ｽﾃﾝﾚｽﾋﾟﾝの仕様･ﾒｰｶｰ･品番を御指示下さい。	杉田エース：ジェイ点字鋲程度としてください。
169	A64 ELVﾋﾟｯﾄ塗膜防水の仕様･ﾒｰｶｰ･品番を御指示下さい。	大関化学のオスモタイト程度としてください。
170	A62 ELV ｶｺﾞ内床 石貼の仕様･ﾒｰｶｰ･品番を御指示下さい。	御影石400×400ジェットバーナーとしてください。
171	A10・A12 3～6F事務室ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ新設はTC-1と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	TC-1と考えて下さい。
172	A12 2～6F事務室の間仕切撤去ですが、既存OAﾌﾛｱｰ～既存天井LGSまで撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	OAﾌﾛｱｰは存置。 天井はLGSまで撤去としております。
173	A12 3～6F事務室の巾木ですが、間仕切撤去部のみ新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	間仕切撤去部のみ新設と考えております。

174	A22・A77 3F事務室ｷｯｽﾞｺｰﾅｰ(赤ちゃんの駅)のPTは別途工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事の場合、仕様・詳細を御指示下さい。	No.73を参照下さい。
175	A24 F秘書室のﾐﾆｷｯﾁﾝ・市長室・副市長室の洗面は設備工事と考えて宜しいでしょうか。また、建築工事の場合は、仕様を御指示下さい。	設備工事です。M-18図を参照して下さい。
176	A28 ｻｯｼ～間仕切壁取合の見切金物はｽﾁｰﾙ+SOP塗と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｽﾁｰﾙ+SOP塗と考えて下さい。
177	A43・A44・A48 2F議場前室の段差解消装置で、参考内訳書の内部ﾕﾆｯﾄそ床点検口・落下防止柵が計上されていますが、図面にはそれらの記載がありません。全て必要と考えて宜しいでしょうか。宜しければそれぞれの仕様・詳細を御指示下さい。	No.4を参照して下さい。
178	A10 VS立上巾木で、立上端部はｽﾃﾝﾚｽ見切縁を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ステンレス見切りは見込みません。
179	A54 部分詳細図のﾘﾌﾚｯｼｭｺｰﾅｰ両開戸平面詳細図で、既存平面詳細図に見切撤去の記載がありますが、見切の仕様が不明です。ｽﾁｰﾙ製見切縁と考えて宜しいでしょうか。宜しければ見切の寸法を御指示下さい。	ｽﾁｰﾙ製見切縁：60×60 出隅面取w30 H2570程度を想定しております。
180	A10・A21・A22 ﾘﾌﾚｯｼｭｺｰﾅｰAが内装仕上のみ改修とありますが、天井岩綿吸音板は下地LGSまで撤去、新設とするものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井下地は現状のままとして下さい。
181	A30・A32・A54 7・8階平面図でﾃﾅﾝﾄ共用部改修工事費として遮音間仕切新設154㎡を見込んでおくとありますが、遮音間仕切の仕様は部分詳細図の遮音壁と考えて宜しいでしょうか。また、間仕切開口補強や取合ｼｰﾘﾝｸﾞ等の付属項目はどの程度見込めば宜しいでしょうか。御指示下さい。	No.71回答を参照して下さい。

182	A12・A30・A32 7･8階平面図でﾃﾅﾝﾄ共用部改修工事費として床･天井撤去後現状復旧 各115㎡、廻縁新設142m見込んでおくとありますが、床はﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ-1、天井は岩綿吸音板、廻縁はﾋﾞﾆﾙ製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	床はﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ-1、天井は岩綿吸音板、廻縁はﾋﾞﾆﾙ製と考えて下さい。
183	A12・A34 9F EVﾎｰﾙ･受付ﾛﾋﾞｰの床仕上で、仕上表はｶｰﾍﾟｯﾄとありますが、平面図ではﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄとあり相違します。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	仕上表を正と考えて下さい。
184	A14・A33・A34 9F WWC2から多目的ﾄｲﾚへの改修で、改修内容は図面の通り扉･沓摺撤去段差補修のみとし、内装仕上や備品等の改修は無いものと考えて宜しいでしょうか。必要であれば詳細を御指示下さい。	内装仕上や備品等の改修は無いものと考えて下さい。
185	A33・A34 9F WWC2から多目的ﾄｲﾚへの改修で、扉撤去後に参考内訳書より三方枠が設置されていますが、仕様が不明です。ｽﾁｰﾙ製SOP塗 150*25と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｽﾁｰﾙ製SOP塗 150*25と考えて下さい。
186	A12・A14・A33・A34 9F多目的ﾄｲﾚの段差補修で、補修内容が不明です。ﾓﾙﾀﾙ塗の上ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄ-1貼とするものと考えて宜しいでしょうか。また、前室2の床仕上がｶｰﾍﾟｯﾄ-Aで異なる仕上ですが、ｽﾃﾝﾚｽ床見切を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ﾓﾙﾀﾙ塗の上ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄ-1貼として下さい。 SUS床見切りは見込んでいません。
187	A11・A12・A33・A34 9F役員会議室1から委員会室への改修で、壁･天井復旧とありますが、既存平面図に撤去等の記載は無く、どの範囲を復旧するのか不明です。壁･天井の全面を撤去･復旧とするものと考えて宜しいでしょうか。また、壁は既存下地利用、天井は既存LGS下地利用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	壁は既存下地利用、天井は既存LGS下地利用と考えています。
188	A09・A11 9F会長室他の既存壁仕上がﾍﾞｰｽ壁W、上部壁ｸﾛｽ-Cとありますが、ﾍﾞｰｽ壁WはH=2000までとし、H=2000から上部をｸﾛｽ-Cと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。宜しければﾍﾞｰｽ壁W化粧練付合板の厚さを御指示下さい。	No.70を参照して下さい。

189	A11・A12 9F会長室他の既存廻縁が人工木材EP-2とありますが、天井改修部の廻縁も同材とするものと考えて宜しいでしょうか。宜しければ人工木材の寸法を御指示下さい。	天井改修部の廻縁も同材とし、寸法は30x30程度としております。
190	A11・A13・A33 9階既存平面図で、社外監査役室と社外取締役室の既存仕上が不明です。役員控室と同仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	同仕上と考えてください。
191	A33・A34 9階既存平面図で社外監査役室～社外取締役室間の間仕切が撤去となっていますが、取合ｻｯｼｭ部の改修の詳細が不明です。改修の詳細を御指示下さい。	壁撤去後のサッシュは既存美装程度としてください
192	A12・A33・A34・A55 9F議会運営委員会のﾛﾋﾞｰ側壁改修で、平面図･部分詳細図共にﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ復旧とありますが、既存仕上は腰化粧練付合板、ﾍﾞｰｽｸﾛｽ-D、上部ｸﾛｽ-Cです。既存仕上に倣い復旧とするものと考えて宜しいでしょうか。また、それぞれの高さは腰 H900、ﾍﾞｰｽ H900～2000、上部壁 H2000～天井と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	既存仕上に倣い復旧とするものと考えています。
193	A12・A34 仕上表9F議会運営委員室･局長室･議会事務局･正副議長室で巾木仕上の記載がありません。ﾋﾞﾆﾙ巾木H=60と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	木製巾木 H60 化粧練り付け程度を想定しています。
194	A33 既存9F会長室WCで、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽや洗面台等備品の詳細が不明です。既存会長室WCの詳細図を御指示下さい。	別紙既存図しかございません。
195	A11・A13・A33 既存9F第1応接室･秘書室･控室1の仕上が不明です。会長室と同仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	別添Q194-syousaiを参照して下さい。

196	A34 9F議会事務局で、段差部分見切の記載がありますが、見切の仕様が不明です。ｽﾃﾝﾚｽ H=50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	9F議会事務局段差部分見切はｽﾃﾝﾚｽ H=50と考えております。
197	既存の建具表がない為、撤去建具の仕様、ｻｲｽﾞが判断出来ません。既存図を御指示下さい。	No.75参照して下さい。
198	A53 2F議場床仕上げ詳細図に、ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞの指示がありますが、ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞが必要な範囲は2F議場のみと考えて宜しいでしょうか。またｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞはt=10程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞが必要な範囲は2F議場のみと考えて下さい。またｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞはt=10程度と考えて下さい。
199	A14・A53 2F議場床仕上げ詳細図で、ｶｰﾍﾟｯﾄの厚みがt=10になっていますが、仕上表のCP-Aはt=12です。T=12と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｶｰﾍﾟｯﾄの厚みはT=12として下さい。
200	A43・A44 2F議場の手摺壁笠木、落下防止柵足元は、木製 150*25 ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ウレタン塗装として下さい。
201	A14・A45・A46 参考明細の木工事で、議場 木製巾木 H=100 23.8mがありますが、仕上表に巾木の指示がなく、展開図でも判断出来ません。巾木の設置場所を御指示下さい。	別添Q201-syousaiを参照して下さい。
202	A44 2F議場の手摺壁に不燃化粧ﾎﾞｰﾄﾞ(底目地)とありますが、仕様を御指示下さい。また捨貼ﾎﾞｰﾄﾞはｹｲｶﾙ板 t8と考えて宜しいでしょうか。	不燃ﾎﾞｰﾄﾞt3・2F議場の手すり壁のみ下地PBt12.5として下さい。
203	A43 2F議場 床FL+1150～FL+1250で、段差部H=100部分の上框は、A53図 議場床仕上げ詳細図の仕様と同じで、W50*H100と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ｶｰﾍﾟｯﾄ巻込み SUSﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ（床見切と同仕様）W50*H100と考えて下さい。

204	A43 2F議場横の危機管理ｽﾍﾟｰｽ側の壁下地が、有孔PBt12.5になっていますが、他の壁は有孔PBt9.5になっています。有孔PBは全てt9.5と考えて宜しいでしょうか。また有孔PB面に寒冷紗の記載がある所とない所がありますが、全て寒冷紗が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	図面通りでお願いします。なお寒冷紗については全て必要です。
205	A43 2F議場のX1+445通りYC～YD間の壁下地が、平面詳細図で有孔PBt9.5となっていますが、有孔PBt9.5ではなくPBt9.5ではないでしょうか。御指示下さい。	No.204を参照して下さい。
206	A43・A45 2F議場の議長席(演壇)が、展開図で家具になっていますが、家具図及び参考ﾒｰｶｰ等を御指示下さい。	No.5を参照して下しさい。
207	A43 2F議場 壁付手摺の仕様を御指示下さい。	A-53左下に記載しています。
208	A43 平詳で、2F危機管理ｽﾍﾟｰｽの床下地がOAﾌﾛｱｰと記載がありますが、床仕上天端がFL±0になっています。FL+60としOAﾌﾛｱｰ H50を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	FL+60としOAﾌﾛｱｰ H50を見込んで下さい。
209	A14・A43 2F危機管理ｽﾍﾟｰｽの天井仕上げが、仕上表ではﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ、平詳の仕上表はｼﾞﾌﾟﾄｰﾝです。ｼﾞﾌﾟﾄｰﾝを正と考えて宜しいでしょうか。また天井LGSは既存撤去の上、新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	岩綿吸音板+EP-1塗、LGS新設としてして下さい。
210	A43 2F親子席の天井高はCH=2400と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	CH＝2200とします。
211	A43 2F器具庫は、床・天井-既存のまま、壁は新設LGS面はPBt12.5(素地)、RC面は既存のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	床：ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ・ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ 巾木：ﾋﾞﾆﾙ巾木H60 壁：（新設部）EP塗+PBt12.5 ：（既設部）EP塗（下地補修共） 天井：EP塗+PBt9.5+LGS（新設）

212	A19 2F既存展示室1は全面撤去(ｽｹﾙﾄﾝ状態)すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	No.213回答該当部分を除き仕上げは全面撤去です。
213	A19 2F既存展示室1の既存RC面壁下地は、外壁面はPBt12.5GL工法、内壁面はﾓﾙﾀﾙと考え、外壁面はPBt12.5GL工法+断熱吹付まで撤去、内壁面は表層のｸﾛｽのみ撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	PBt12.5（GL工法）+断熱材は存置です。
214	A13・A14 2F展示室1前ﾎｰﾙ、受付ｺｰﾅｰの壁は、塗材-Aの表層のみ撤去の上新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井のみの改修とします。
215	A13 2F倉庫1を防災無線室に改修で、既存の床が塗床ですが、塗床の上にTC-1を新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井のみの改修とします。
216	A43 2FﾘﾌﾚｯｼｭｺｰﾅｰAが、平詳で仕上のみ改修と記載がありますが、仕上表がありません。既存仕上を御指示下さい。	A-09図「内装仕上表」の共通欄を参照して下さい。
217	A09・A14 1F企画課情報係、危機管理課のﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄは、材料表のTC-1と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	危機管理課のﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄはTC-1として下さい。
218	A14 2F倉庫の仕上表備考欄にｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞ※耐震補強部分のみと記載がありますが、ｽﾄﾚｯﾁｬｰｶﾞｰﾄﾞの仕様を御指示下さい。	ナカ工業のセフティーラインNS同等品として下さい。
219	参考明細で、柱型耐火被覆が167㎡撤去、新設になっていますが、どこの柱か範囲が分かりません。御指示下さい。	図面を正とし、施工の必要はありません。

220	天井点検口450角の一般ﾀｲﾌﾟ、枠目地ﾀｲﾌﾟのそれぞれの数量を御指示下さい。	全て枠目地ﾀｲﾌﾟで想定しています。
221	A03・A04 特記の金属工事とその他工事に壁点検口の指示がありますが、それぞれの数量を御指示下さい。	壁点検口は不要です。
222	A10 共通事項 その他で、基準階南北執務室出入口廻り及び附室Dの内装補修程度を本工事に含むとありますが、具体的な場所と補修方法を御指示下さい。	・基準階南北執務室出入口廻り：壁下地（石膏ボード）のひび割れ補修、クロスのヨレ・亀裂部分の貼替 ・附室D：台車の衝突による壁下地（石膏ボード）の一部へこみ補修、クロス貼替
223	A52 (建具)SD-5の型板ｶﾞﾗｽ(寸法100角)の厚みが不明です。t=4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	t=4と考えて下さい。
224	A59 EVｼｬﾌﾄ姿図において、乳白ｼｰﾄがありますが、ﾒｰｶｰ仕様程度があれば御指示下さい。	中川ケミカル　フォグラスサンドホワイトC714程度を想定しています。
225	A03・A52 ｽﾃﾝﾚｽ製建具SD-9・SD-10の仕上げで、特記仕様書はHL仕上で、建具表ではﾊﾞﾌ仕上となっています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	建具表を正として下さい。
226	A76 ｽﾁｰﾙﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝのｶﾞﾗｽで、標準仕様書に6T=透明6mm及び10T=透明10mm(飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼り)がありますが、使用範囲は6mmは姿図の扉の額部及び腰上部のｶﾞﾗｽで、10mmはﾌﾛｱから立ち上がるFIX部と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	使用範囲は6mmは姿図の扉の額部及び腰上部のｶﾞﾗｽで、10mmはﾌﾛｱから立ち上がるFIX部と考えて下さい。
227	A66 駐車場配置図に既存化粧ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ補修と記載がありますが、仕様が不明です。御指示下さい。	リブ付き化粧ブロックとして下さい。

228	A66 南側新設駐輪場にﾗｲﾝ引は必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	南側新設駐輪場にﾗｲﾝ引は必要ありません。
229	A18 北側駐輪場の公団型ﾊﾞﾘｹｰﾄﾞの詳細及びﾒｰｶｰ・品番を御指示下さい。	テント一標識：W2000xD600xH900/ｽﾁｰﾙ製同等品としてください
230	A18 西側燃料ﾀﾝｸ新設部に既設樹木がありますが、付近に移植すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	伐採抜根、現状復旧程度として下さい
231	参考明細の舗装工事に植栽桝廻りｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装復旧とありますが、図面に見当たりません。無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら、場所及び詳細を御指示下さい。	必要です。植栽枡廻りの舗装復旧と考えて下さい。
232	参考明細のその他工事に下記項目が図面に見当たりません。無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら範囲及び詳細図を御指示下さい。 自転車置場施設擁壁小口　樹脂ﾓﾙﾀﾙ塗 擁壁切断面　植栽桝　ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁　H=450	別添Q232-syousaiを参照して下さい。
233	参考明細の植栽工事に客土、ﾊﾞｰｸ堆肥50L/㎡と記載がありますが、 図面に見当たりません。無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら範囲及び詳細図を御指示下さい。	無しとしてください。
234	参考明細の撤去工事に下記項目が図面に見当たりません。無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら範囲及び詳細図を御指示下さい。 ｶｯﾀｰ入れ　ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁面 ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装撤去　表層のみ 地業撤去 ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装仮撤去　表層のみ ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁撤去	あります。既設自転車置場廻り植栽枡撤去時の擁壁小口、植栽枡廻りの舗装部です。

235	A04 特記仕様書舗装工事で、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装・道路側溝改修に伴うｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の改修が適用となっていますが、図面に見当たりません。無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	無しとしてください。
236	A04 特記仕様書門柵で、ｺﾝｸﾘｰﾄ塀及び仮設ﾊﾞﾘｹｰﾄﾞが適用となっていますが、図面に見当たりません。無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	無しとしてください
237	A04 特記仕様書外構その他に雨水会所の水漏れ点検及び修繕について適用となっていますが、水漏れ点検後に発生する工事の為に費用が算出出来ません。どの程度予算を見込めば宜しいでしょうか。御指示下さい。	現地調査・配管補修・水漏れ検査程度を見込んでください。
238	A18 車止めﾌﾞﾛｯｸのﾒｰｶｰ名・品番等を御指示下さい。	コンクリート製普及品同等品としてください。
239	M03 M-03で一部防火区画範囲の変更がありますが、その他の範囲は変更無いものと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	No.110を参照して下さい。
240	M03・32 M-03・32で屋上新設機器用鋼製架台は機械設備で見込むのでしょうか。ご指示下さい。	No.12を参照して下さい。
241	M09 M-09で既設FCUの移設再利用となっていますが試運転時に不具合が発生した場合は別途扱いで宜しいでしょうか。ご指示下さい。	No.112を参照して下さい。
242	M36 M-36以降機器リストで各種機器の整備・点検を行うと表記がありますが、既設機器メーカーをご指示下さい。	No.6～11を参照して下さい。

243	M36 M-36以降機器リストで機器整備内容のD点検を行うと表記がありますが、整備内容をご指示下さい。	No.14を参照して下さい。
244	M37 M-37で各種ポンプ類の点検と表記がありますが点検内容をご指示願います。	No.115を参照して下さい。
245	アスベスト含有物の調査報告は有るのでしょうか。今回工事範囲で見込む必要がある物をご指示願います。	No.16を参照して下さい。
246	建築工事の設計図をより、各所内装改修に伴う機器類・器具・スイッチ類の脱着等の支障工事は別途と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合は位置、数量を御指示下さい。	NO.117を参照して下さい。
247	上記同様、耐震改修についても支障工事が発生する場合は内容をご指示下さい。	NO.118を参照して下さい。
248	条件付き一般競争入札参加資格確認申請書における配置予定技術者ですが、落札候補者になった場合、同等の資格があれば変更は可能でしょうか。	変更は不可能です。 但し配置予定技術者を複数名報告いただき、報告のあった配置予定技術者の中から人選することは可能です。
249	上記質問で、不可であると回答された場合、複数の配置予定技術者を記載し、受注候補者になってから人選することは可能でしょうか。	No.248をご参照下さい。
250	守口市告示第7号の「15 支払条件で竣工払及び前金払」と記載があります。前金払は工事請負金の何%でお考えしょうか。	当該年度出来高の4割以内が上限となっております。なお今回の契約につきましては、平成28年度に入り次第お支払いする事が可能です。

251	守口市告示第7号の16で契約締結に守口市議会の議決を要すると記載があります。現在の議決予定日をご教示ください。	No.109を参照して下さい。
252	現場事務所、作業員休憩所、トイレは、既存建物内部を使用できるものと考えて宜しいでしょうか。	No.23を参照して下さい。
253	特記仕様書-1の仮設工事で仮囲いなしとなっていますが、建物への出入りはどのようになるのでしょうか。また、第3者に対するセキュリティーはどのようにお考えでしょうか。	No.101を参照して下さい。
254	工事中は、敷地・建物内は工事のみの使用と考えて宜しいでしょうか。	No.85を参照して下さい。
255	特記仕様書-1の土工事の山止めで適正な山止めを行うと記載されていますが、近郊のデータから水位は-2m前後と推定されます。設計ではどのような山止めを想定されていますでしょうか。	地下ﾀﾝｸ部で山留を使用しておりますが、親杭横矢板を想定しています。
256	セキュリティーシステム工事にてメーカー指定はあるのでしょうか。あればご教示ください。	指定はないが、仕様にあるものとして下さい。
257	内訳明細書　Ⅱ、屋外附帯工事　2.その他工事に非常用発電機 地下ﾀﾝｸ　1か所とありますが、A－67図のｵｲﾙﾀﾝｸ詳細図に記載の一式とそれに伴う山止め、土工事を含む一式が含まれているのでしょうか。また、ｵｲﾙﾀﾝｸ、ﾏﾝﾎｰﾙの材質をご指示ください。	土工事・山留等は含んでおります。 オイルタンク、マンホールについては図面内メーカーリスト他別紙資料を参照してください。ただし採用の際は同等品も可とします。
258	工事の作業時間、また、土、日、祭日の作業に規制はあるのでしょうか。	No.104を参照して下さい。

259	現場調査は、可能でしょうか。ご教示ください。	No.100を参照して下さい。
260	建築内訳明細書のNo. 51に既存備品撤去の項目が1式で入っています。撤去する備品ﾘｽﾄをご教示ください。	No.2回答を参照して下さい。
261	建築内訳明細書のNo. 26に天井開口補強の記載がありますが、天井点検口用の開口補強と思われます。空調機器や照明器具等の開口補強の数量をご教示ください。	・照明器具：埋込型ベースライン照明 L900 173箇所　L1500(システム型) 2102箇所 450角程度 48箇所　1000角程度 75箇所 ・天井埋込型空調機 1000×800 700×630　各1箇所 ・制気口 BL-S　1000L 106箇所　1500L 7箇所 BL-D　1000L 12箇所　2000L　8箇所 BL-K　2000L 4箇所 CL-S　1000L 1箇所
262	工事費内訳書について、入札時に中項目程度までの内訳書を提出しますが、落札後に詳細な内訳書の提出は必要ですか。	落札業者には、落札後、数量表と同等内容の工事費内訳書の提出を求めます。